

川上 澄生 KAWAKAMI Sumio (1876-1972)**18 日本新八景版画 第一輯 華嚴瀧***New Eight Views of Japan: Series 1, Kegon Falls*

1929

木版・紙

woodcut on paper

23.3×17.2

2-E-1429

徳力 富吉郎 TOKURIKI Tomikichiro (1895-2000)**19 新日本百景 道頓堀の夜***New One Hundred Views of Japan: Dotonbori at Night*

1938-41頃

木版・紙

woodcut on paper

22.4×30.2

19-E-849

前川 千帆 MAEKAWA Sempan (1902-1960)**20 新東京百景 地下鉄***A Hundred Views of New Tokyo: Subway*

1931

木版・紙

woodcut on paper

18.1×24.2

2001年小林純子氏寄贈

19-E-846

稲垣 知雄 INAGAKI Tomoo (1888-1980)**21 上野三景 (c)***Three Scenes of Ueno (c)*

1928

木版・紙

woodcut on paper

20.7×28.0

2001年小林純子氏寄贈

19-E-6

4. 私だけの景色

ここに並ぶのは、「絵になる景色」の範疇には入らない風景表現です。この3点において、風景は誰かと共有することを前提にしたモチーフではなく、作家それぞれの内面と繋がった表現へと昇華されています。

上田宇三郎は、目に見えない運動への関心から、水のゆらぎを描こうと試みています。

高島野十郎の風景画は、遠近法に則って目の前の事象を表す一方、あらゆるモチーフを等しく克明に描くことで、彼の信条であった慈愛の心を示しています。

福岡道雄は、黒い直方体を水面とし、釣りをする自らの姿を配した「風景彫刻」を発表しました。制作に行き詰まり池でのヘラブナ釣りに没頭していた福岡にとって、水面を作ることは、彫刻家という意識から離れ「波に体をゆだねる」行為だったと述べています。

上田 宇三郎 UEDA Usaburo (1902-1964)**22 水***Water*

1961

紙本墨画

ink on paper

120.5×90.8

2001年小林純子氏寄贈

1-B-58

高島 野十郎 TAKASHIMA Yajuro (1912-1975)**23 早春池畔***Lake Side in Early Spring*

1953

油彩・画布

oil on canvas

50.2×61.0

1-A-280

福岡 道雄 FUKUOKA Michio (1890-1936)**24 釣をする***Fishing*

1973

木・ポリエステル

wood and polyester

84.6×92.2

1986年大内田茂士氏寄贈

2-G-9

絵になる景色 吉田博を中心に

In Search of Picturesque Landscape**Featuring Artworks by Yoshida Hiroshi****会期** 2022年3月24日|木|-5月29日|日|**会場** 近現代美術室 B

吉田博《溪流》1928年

「絵になる景色」とは何でしょう。簡単に写真を撮影できるスマートフォンやデジタルカメラを手にした私たちは、思わず誰かと共有したくなる、「絵になる」風景を見出す喜びを気軽に味わうようになりました。

「いい景色」を求め、形に残そうとする私たちの視線は、歴史とともに作られ、変化していきました。近代以降の風景に注がれた視線の歴史を、吉田博の作品を中心に紹介します。

[学芸員 忠 あゆみ]

福岡市美術館
FUKUOKA
ART
MUSEUM

〒810-0051

福岡市中央区大濠公園1-6

TEL 092-714-6051 (代表)

FAX 092-714-6071

www.fukuoka-art-museum.jp

作品リスト

※記載は、題名(日英)、制作年、技法・材質(日英)、画面寸法(縦×横cm)、寄贈情報、当館分類番号である。

1. 絵になる景色の発見

江戸後期から明治にかけ、日本の画家たちは陰影や遠近法といった西洋式の描き方を習得し、その過程で西洋式の“ものの見方”も学びました。その一つが、風景を「絵になるもの」として見るということです。西洋の風景画に触れ、臨場感のある構図や主題の選び方を知ることによって、風景への見方が変化したのです。

ここに並ぶのは吉田博、丸山晚霞ら明治半ばに活躍した美術家たちの水彩画です。彼らはとりわけイギリスの水彩画の構図を手本にしながら、それまで信仰の対象であった国内の神社仏閣や、身近な自然を再発見し、美的なものを感じ取りながら描いています。西洋の風景観という新しいフィルターを通して「絵になる景色」を発見することは、美術家たちにとって刺激的な体験だったことでしょう。

吉田 博 YOSHIDA Hiroshi (1876-1950)

1 日光

Nikko

1894-99

水彩・紙

watercolor on paper

68.2×102.5

1-C-193

中川 八郎 NAKAGAWA Hachiro (1877-1922)

2 蓮池

Lotus Pond

1899頃

水彩・紙

watercolor on paper

101.5×76.0

2-C-6

丸山 晚霞 MARUYAMA Banka (1867-1942)

3 丘の上の庭園と家

Garden and House on the Hill

1900頃

水彩・紙

watercolor on paper

31.0×47.6

2-C-7

吉田 博 YOSHIDA Hiroshi (1876-1950)

4 村の橋

Bridge in the Village

1902頃

水彩、鉛筆・紙

watercolor and pencil on paper

34.3×51.3

1-C-144

吉田 ふじを YOSHIDA Fujio (1887-1987)

5 桜

Cherry Trees

1903

水彩・紙

watercolor on paper

33.4×50.0

1-C-118

吉田 博 YOSHIDA Hiroshi (1876-1950)

6 霧の農家

Farmhouse in the Mist

1903頃

水彩・紙

watercolor on paper

66.0×41.8

1-C-195

2. 吉田博と水のある風景

明治から昭和にかけて数多くの風景画を手掛けた画家、吉田博(1876-1950)。彼が生涯をかけて描き続けた「絵になる景色」が、溪流の風景です。文展出品作の《溪流》にはしぶきを上げて流れていく水が鋭い筆致で描かれ、巧みな描写力を発揮しています。

1903(明治36)年から5年間に渡りアメリカ・ヨーロッパ・アフリカを巡った吉田は、帰国後に日本の風景は「箱庭のよう」だと感じました。しかしながら、日本ならではの風景もあると思い直し、青年期に盛んに行っていた写生旅行で見出した水のある風景を繰り返し描くようになったのです。これらの作品には、様々な状態の水の質感が描き分けられ、水彩画に親しんできた吉田が水の特質を熟知していることも示しています。

吉田 博 YOSHIDA Hiroshi (1876-1950)

7 雲叡深秋

Mid-Autumn in the Mountain

1898

油彩・画布

oil on canvas

111.0×68.2

1-A-464

8 溪流

Rapids

1910

油彩・画布

oil on canvas

119.0×149.0

1-A-218

9 溪流

Rapids

1912頃

油彩・画布

oil on canvas

80.3×115.6

1-A-411

10 溪流

Rapids

1928

木版・紙

woodcut on paper

54.6×82.7

1-E-140

11 日本アルプス十二題 黒部川

Twelve Scenes of the Japan Alps: The Kurobe River

1926

木版・紙

woodcut on paper

37.4×25.2

1-E-52

3. 木版画と風景

吉田は、1920(大正9)年に木版による風景画を発表を始め、晩年まで精力的に取り組みました。

元来、木版と風景画とは高い親和性があります。浮世絵版画において「名所絵」は重要なジャンルの一つであり、軽くて持ち運びに便利な木版画は明治・大正・昭和に至るまで場所の記録に重宝されました。吉田の木版画の多くは浮世絵の系譜を引き継ぎ、「ここではないどこか」への憧れを駆り立てます。

吉田が活躍した昭和期の木版画には、「新八景」「新百景」と謳う連作も多く、版画家たちは「八景」や「百景」を冠する浮世絵による名所絵を意識しながら新しい風景観を示そうとしているようです。ここに示す作品は、同時代の風景を切り取り、普遍的な「絵になる景色」を提供する一方、刻一刻と移り変わっていく街の景色や、何気ない人々の営みを刻み付けています。

吉田 博 YOSHIDA Hiroshi (1876-1950)

12 瀬戸内海集 帆船朝

The Inland Sea Series:Sailing Boats in the Morning

1926

木版・紙

woodcut on paper

50.8×36.0

1-E-64

13 瀬戸内海集 帆船午前

The Inland Sea Series: Sailing Boats in the Forenoon

1926

木版・紙

woodcut on paper

50.9×36.0

1-E-65

14 瀬戸内海集 帆船午後

The Inland Sea Series: Sailing Boats in the Afternoon

1926

木版・紙

woodcut on paper

51.1×36.2

1-E-66

15 瀬戸内海集 帆船霧

The Inland Sea Series: Sailing Boats in the Mist

1926

木版・紙

woodcut on paper

51.0×36.2

1-E-67

16 瀬戸内海集 帆船夕

The Inland Sea Series: Sailing Boats in the Evening

1926

木版・紙

woodcut on paper

50.8×36.1

1-E-68

17 瀬戸内海集 帆船夜

The Inland Sea Series: Sailing Boats at Night

1926

木版・紙

woodcut on paper

51.0×36.2

1-E-69